

SDGs宣言書

2025年2月26日
マル二工業有限会社

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

代表取締役 荻原和彦

カテゴリ	テーマ	具体的な取組	関連するゴール
人権・労働	● 社員一人一人の人権を尊重します	● 他社のコンプライアンス・ハラスメントの事例をもとに、社内勉強会を年1回以上実施します。 ● 就業規則を改定し、人権尊重・差別の禁止の方針を明確化します。	 
人権・労働	● 社員一人一人のライフプランやキャリア展望を尊重し、いきいきと働ける職場環境をつくれます。	● 従業員がライフスタイルに合わせた勤務形態を選択できるように、時短勤務に加え在宅勤務制度の導入を検討します。 ● 半年に1回社員一人一人と面談し、社内独自の面談シートを活用して、各人のスキルアップ計画・キャリア展望を確認します。 ● 社員一人一人のキャリア展望に合わせた外部研修(ポリテクセンター・長野経済研究所・中小企業家同友会の研修)の受講を、費補助等によって支援します。	
製品・サービス環境	● 耐久性に優れた ① 製品(ケーブル)加工 ② 配線設計、配線作業を通じて、廃棄物削減に貢献します。 ● 生産の過程で排出された廃棄物の再資源化を徹底します。 ● 再生可能エネルギーの持続的利用に取り組めます。	● 品質と配線作業の精度を高めるため、月1回の社内品質会議を実施します。また、品質会議や朝礼の場を通し、不具合発生情報・再発防止策の共有を行います。 ● JW NETを利用し廃棄物の種類や数量を把握したうえで、適切な処分と再資源化を徹底します。 ● 太陽光発電の設備更新に必要な費用を計画的に積立て、持続的な再エネ発電・利用を実現します。	 
地域貢献・社会貢献	● 災害等発生時にもスピーディに復旧できる体制を整備し、レジリエンスを強化します。 ● 地域コミュニティとの交流により、地域社会に喜ばれる存在を目指します。	● 事故・災害・感染症の発生に備えます。 ● 安否確認の仕組みを整え、年1回の応答訓練を実施します。 ● 年1回避難経路の確認を実施します。 ● 中学校からの就業体験受け入れ、祭事への寄付、地元実業高校との交流に取り組み、地域社会との繋がりを深めます。	 